

資料2

平成29年度播磨圏域連携中枢都市圏 連携事業進捗一覧(平成30年1月末見込)

全53事業 進捗状況 : 1 実施中・実施済 51事業 2 一部実施中・一部実施済 2事業 3 検討中 0事業

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
1 圏域全体の経済成長のけん引	産学官民一体となった経済戦略の策定、国の成長戦略実施のための体制整備	播磨圏域経済成長戦略の推進	・圏域内の企業、大学、研究機関、金融機関及び地方公共団体等で構成する播磨圏域経済成長戦略会議を開催し、圏域の経済成長戦略の策定及びフォローアップを行う。	1	①連携事業のフォローアップ ②播磨圏域成長戦略会議の開催 ③播磨圏域活性化推進会議の開催 ④播磨圏域政策創造プロジェクトの会議の開催
	産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成	新産業創出産学共同研究助成事業	・兵庫県立大学姫路工学キャンパスのインキュベーションセンター等において、同大学の教員と姫路市内に事業所がある中小企業が共同で実施する研究に要する費用の一部を支援する。	1	インキュベーションセンター等活用促進事業(補助金の概要) ①通常:補助率 1/2以内 補助限度額 2,000千円 ②研究内容が成長分野の場合:補助率 2/3以内 補助限度額 2,000千円 ③H29年度実施状況 請件数:1件(市内企業)連携先:武庫川女子大学
	放射光施設活用促進事業、スーパーコンピュータ活用促進事業	放射光施設活用促進事業	(1) 兵庫県立大学産学連携・研究推進機構と姫路市との共催により、ものづくり分野におけるニュースパルの利用講習・実習(分析・微細加工)を実施する。(※28年度からは分析と微細加工を隔年で実施予定。) (2) スーパーコンピュータの活用を視野に入れた、ものづくり分野におけるシミュレーション活用・技術習得をテーマとした講習・実習を実施する。 (3) 放射光施設等を利用したイノベーションの創出を促進するためのセミナーを実施する。 (4) 科学技術基盤(放射光施設、スーパーコンピュータ)の活用を促進するための広報や企業への啓発に係り市町が連携して取り組む。	1	① 放射光施設活用促進事業 ・放射光微細加工実習(12月1日、3月下旬実施予定) ② スーパーコンピュータ活用実習(10月5日、6日) 参加者:3社(3名)、※市内企業のみ ③ イノベーションセミナー(9月実施) 参加者:28社・団体(46名) 姫路市7団体7名、高砂市1社1名、兵庫県立大学11名 その他市外団体19団体27名

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
1 圏域全体の経済成長のけん引	産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成	姫路ものづくり支援事業	<p>・姫路商工会議所と共同設置している姫路ものづくり支援センターを通じて、圏域内の企業のものづくりを支援する各種事業(企業からの技術相談への対応、ものづくりセミナーの開催等)を実施する。</p> <p>(1) 姫路ものづくり支援センターなどを通じて、圏域内の企業のものづくりを支援する各種事業(企業からの技術相談への対応、ものづくりセミナーの開催等)を実施する。</p> <p>(2) 姫路商工会議所を含む播磨圏域の7商工会議所による国内展示会への合同出展や合同開催を支援する。</p> <p>(3) 連携市町と国際フロンティア産業メッセに合同出展し、圏域内のものづくり企業のPRを行う。</p>	1	<p>・姫路ものづくり支援事業(4月～)実施事業</p> <p>①姫路商工会議所を含む播磨圏域の7商工会議所による国内展示会への合同出展や合同開催を支援</p> <p>②国際フロンティア産業メッセへの合同出展(9月初旬)</p> <p>③EA21導入トップセミナー</p> <p>④次世代イノベーションセミナー</p> <p>⑤ものづくり産業紹介セミナー(成長分野発見セミナー)</p> <p>⑥ITを活用した生産性向上セミナー</p> <p>⑦ものづくりシンポジウム</p> <p>⑧ものづくり支援制度紹介セミナー</p> <p>⑨技術相談件数 1,240件(12月末現在)</p>
		創業支援事業	<p>・姫路商工会議所と共同で創業者ワンストップ窓口を設置し、ビジネスプランや創業の準備段階に応じて、起業専門相談員による個別サポートを行う。</p> <p>・開業ガイドブックを作成・配布するとともに、創業セミナーや起業家フォローアップセミナー等を開催し、創業者を支援する。</p> <p>・業態転換や新事業・新分野に進出する第二創業を支援するための企業向けセミナーを開催するなど、第二創業を図る企業を支援する。</p>	1	<p>①創業者ワンストップ窓口「姫路創業ステーション」設置 創業アドバイザー 3名常駐 540件相談 136名創業</p> <p>②特定創業セミナー開催(創業塾、起業家フォローアップセミナー、スタートアップセミナー) 17名創業</p>

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
1 圏域全体の経済成長のけん引	産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成	播磨圏域における産学官民の交流推進	(1) 兵庫県立大学産学連携・研究推進機構の活用促進 兵庫県立大学と産業界を結び、共同研究・共同開発をコーディネートする兵庫県立大学産学連携・研究推進機構の活動を支援し、企業の活用促進を図る。 (2) 産学交流団体の支援 関係市町の企業が参加するはりま産学交流会など、民間ベースで産学・産産交流を進める姫路市内の団体が実施する関連事業の支援やPR等に取り組み、その活動を播磨圏域の企業の参加に繋げることで、民間ベースの産学・産産交流の一層の促進を図る。 (3) イノベーションを促すプラットフォームの検討 企業や大学の研究者・技術者・実務者が交流する場など、イノベーションの契機となるプラットフォームの創設について検討を行う。	1	①兵庫県立大学産学連携・研究推進機構への支援 ②同機構実施事業への協力(後援) ③はりま産学交流会への支援 ④同団体実施事業への協力(後援) ⑤同団体実施事業(講演会、創造例会)への協力(後援) 4/21(金) 定時総会および特別講演会 5/19(金) 創造例会1 6/16(金) 創造例会2 7/14(金) 視察研修 8/25(金) 創造例会3 9/8(金)～9/8(土) 視察研修 10/20(金) 創造例会4 11/18(金) 創造例会5 2/22(金) ものづくりシンポジウム
		「企業・大学・学生マッチング」事業	・兵庫県立大学姫路工学キャンパスにおいて、企業の製品・技術の展示と大学の研究シーズの展示を行い、企業と大学との新たな技術交流を促進することで、地域のものづくり力の一層の強化を図るとともに、学生の来場を促すことにより圏域企業の人材確保と学生に対する圏域企業への就職機会の創出を支援する。	1	①「企業・大学・学生マッチングinHIMEJI2017」(11/17開催) ・来場者 710名 (一般171名、学生319名、その他出展企業関係者等210名) ・出展企業 49社(うち連携市町12社) ・連携市町内訳 高砂市 1社、赤穂市 1社、加西市 1社、たつの市 5社、相生市 1社、播磨町 1社、太子町 1社 ②兵庫県立大学研究室見学・交流ツアー(5/30開催) ・参加企業:17社20名 姫路市7社9名、福崎町1社1名、高砂市1社1名、その他市外8社9名
		海外展開支援事業	・JETRO(日本貿易振興機構)と連携して、海外販路拡大セミナーや個別相談会の開催、海外展開を支援する各種情報発信に取り組む。 ・地域の特産品等を対象とした海外バイヤー招聘商談会の開催を検討する。 ・海外展開や海外輸出等に関してJETROアドバイザーによる出張相談会を開催する。	1	①海外販路拡大セミナー(3月開催予定) ②海外展開相談事業 第1回(5/30) 2件、第2回(7/11) 2件、第3回(9/12) 4件、第4回(11/14) 3件、第5回(H30.1/30)、第6回(H30.3/13) ③海外バイヤー招聘商談会(新) 10月24～26日 播磨圏域内13社と商談 (連携市町内訳) 加古川市 2社、たつの市 4社、赤穂市 1社 ④グローバル人材養成事業(再掲)

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
1 圏域全体の経済成長のけん引	産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成	ものづくり力を支える人材の育成支援事業	播磨圏域の大学や企業、兵庫県立ものづくり大学校などのものづくり支援機関等と連携し、小・中学生など未来を担う子どもたちが最先端の科学技術や企業の優れた製品・技術力に接し、科学やものづくりへの知識と関心を深めることにより、圏域のものづくり力を支える人材の育成を図るとともに、ものづくりの次代を担う人材育成や匠の後継者育成、技能レベルに応じた在職者訓練、ものづくり体験を通じた若い世代の職業教育等を支援する。 (主な事業) (1) ものづくり大学校の利用促進 ものづくり大学校の教育研修施設及びものづくり体験館の利用促進に向けた広報等を実施する。 (2) 産学官連携セミナー(ものづくり力向上セミナー)の開催 企業の中堅技術者を対象としたものづくり力向上セミナーを開催する。 (3) ものづくり関連情報誌、情報番組の制作等 ものづくり関連情報誌及び情報番組を制作する。	1	①ものづくり大学校の教育研修施設及びものづくり体験館の利用促進に向けた広報等を実施する。 ②ものづくり力向上セミナー(H30. 2/1実施予定) ③情報誌の発行、情報番組の制作 情報誌:8月末の発行 ※連携市町(加古川市、高砂市、太子町)の企業紹介あり 情報番組:年間3番組を作成 ※1本目:9~10月、2本目:11~12月、3本目:2~3月(予定) ④グローバル人材養成事業
		企業誘致の推進	広域における定住促進、産業振興施策等の観点から、企業誘致に関し、広域連携による情報の共有や発信を行う。 (1) 広域企業立地環境調査 関係市町におけるものづくり産業の集積状況等を調査・分析して、各市町が持つ企業立地環境の強み(ポテンシャル)を的確に把握し、圏域への企業立地促進策として発信すべき情報の選択や有効な連携方策を検討する。 (2) 広域企業立地ガイドの作成 広域企業誘致環境調査により得られた圏域情報を基に、広域企業立地ガイド等の新たなPRツールを作成し、発信する。 (3) 広域企業立地動向アンケート調査 連携圏域における企業誘致活動を補完するため、アンケート調査により企業の立地計画やニーズを迅速かつ細やかに収集し、連携圏域への企業誘致を推進する。	1	(1) 広域連携・中枢都市企業投資動向アンケート調査業務(2,994千円) : 連携市町の意向を踏まえたアンケート対象を絞り込み、廃校跡地利用等を踏まえた5000社にアンケート調査 (2) 広域連携・民間企業所有大規模遊休地調査業務 : 連携市町に所在する企業に対して大規模遊休地の所有の有無と連携処分の可否についてアンケート調査 (3) 広域連携・工場用地調査業務: 広域連携・民間企業所有大規模遊休地調査業務の結果に基づき、土地基本台帳を作成する。

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
1 圏域全体の経済成長のけん引	産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成	水素社会に向けた取組	・圏域内の中小企業等が、今後拡大が見込まれる水素関連産業でのビジネス展開に対応していくことができるよう、産学官が協働して、水素エネルギーの利活用や関連産業動向等の情報の収集・提供などに取り組む。	1	①国や県の取組、他都市の先進事例など、本事業の推進に関し必要な情報を収集する。 ②兵庫県水素社会戦略研究会のWGに参加する。 (普及促進WGと産業振興WGに姫路市の担当係長が参加)
		バイオマス産業都市構想の研究	・圏域の豊富な森林資源を背景に、間伐材の搬出など森林資源の安定的な供給体制の整備を進めながら、木質バイオマスを活用することをはじめ、珪藻、鶏ふんなど、木質以外のバイオマスの分野を含め、バイオマス産業都市構想について、調査・研究を進める。	1	①「バイオマス産業都市構想の研究に係る連携中枢都市圏担当者会議」の開催 ②バイオマス発電施設視察
	地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	「播磨地域ブランド」の確立	(1)既存の認定(認証)等を活用して選りすぐった多彩な地場産品を播磨の地場産品(「(仮称)豊穰の国・はりまプレミアム」)として統一感をもって展開することで地域ブランド力の向上を図る。 (2)「(仮称)豊穰の国・はりまプレミアム」を紹介するPR冊子及び販売促進資材を作成し、様々な広報媒体を通じて圏域内外へ向けて情報発信を行う。 (3)「(仮称)豊穰の国・はりまプレミアム」の充実・拡大を図るため、地場産品の掘り起しや認定(認証)制度の活用を促進する。	1	地域ブランドの認知度向上 ①HP運営 ②ポスター製作 ③参加事業者リスト更新 ④認定(認証)制度(5つ星ひょうご、兵庫県認証食品)の活用促進

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
1 圏域全体の経済成長のけん引	地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	播磨地場産品販路拡大事業	・圏域内外への販路拡大・消費拡大を図るため、圏域内の百貨店等を会場とした物産展を開催するなど、幅広い世代に向けて地元の良さを発信する。また、東京・大阪など大都市圏でのPR活動についても検討する。	1	①圏域内での販促活動(8,600千円) 「豊穰の国・はりま」の大物産展の開催、圏域内イベント出展 ②圏域外での販促活動(11,970千円) ・まるごとにつぼん出展 (出展期間:平成29年4月1日～平成30年3月31日) ・まるごとにつぼん等での首都圏イベント出展 (まるごとにつぼん合同イベント、FOODEX JAPANなど) ・阪神地域でのイベント開催など
		農商工連携の推進	・農水産物の生産技術等の研究や競争力強化に向け、生産者・商工業者・大学等との農商工等連携を推進する。 (主な事業例) 播磨産の農水産物の加工品化支援 大学と連携した水産資源の養殖技術研究等	1	①農商工連携・マッチングセミナーの開催(平成30年3月開催) ②産官学協働マアナゴ研究事業 (事業内容) ・覚書取り交わし(養殖技術が確立した場合、ノウハウを姫路市へ提供) ・研究用マアナゴ(親魚・仔魚)送付 ・養殖研究実験場視察(近畿大学:富山試験場) ・試験研究委託 (必要な予算措置) ・研究用マアナゴ購入費 ・養殖研究実験場視察費 ・試験研究委託費
1 圏域全体の経済成長のけん引	戦略的な観光施策	広域観光連携事業	(1)圏域ならではの観光素材(「食」「自然」「史跡」「文化」等)を活かし、観光客の多様なニーズに即した広域観光ルートの設定やニューツーリズムを推進するとともに、圏域全体の魅力を向上させるための観光素材の発掘、充実及び活用を図る。 (2)関係市町の観光素材の情報を盛り込んだ広域観光サイト、大都市圏での観光PR、姫路市東京事務所の活用等、様々な広報媒体・広報活動を通じて圏域内外へPRを行う。 (3)観光エージェントに対するプロモーション活動及びモニターツアー・ファミツアーを開催し、圏域の観光情報を発信する。	1	①連携中都市圏観光ページの更新及び拡充 ②圏域の観光資源を連動したPR、プロモーション活動の推進 ③「まるごとにつぼん浅草」、「姫路市東京事務所」でパンフレット設置 ④旅行エージェントとの商談会、観光セミナー等でのPR ・6月 連携市町との事業内容打合せ会議開催 ・8月 「熊本火の国まつり」、「まつり宮崎」にてPR ・8月 海外旅行博(タイ、マレーシア、インドネシア)にてパンフレット配付 ・9月 「ツーリズムEXPOジャパン」にてPR ・9月 海外旅行博(タイ)にてパンフレット配付 ・10月 広域観光パンフレット増刷 ・10月「おかやまもたろうまつり」にてPR ・11月15日～1月15日 NEXCO西日本管内SA11箇所にてパンフレット設置予定 ・11月 「人間将棋」にてPR予定 ・11月 「WTMロンドン2017」にてPR予定 ・1月 海外旅行博(マレーシア)にてパンフレット配付 ・2月 「姫路城マラソン」にてPR予定 ・2月 「タイTITF」にてPR予定 ・3月 イオンとの連携協定により「イオンタウン姫路店」等でパンフレット設置予定 ・3月 海外旅行博(マレーシア、インドネシア)にてパンフレット配付予定

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
	戦略的な観光施策	外国人観光客誘致促進(インバウンド観光の推進)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本政府観光局(JNTO)サイトや観光情報誌等への観光情報の掲載を通じて、外国人観光客の積極的な誘致を図る。 ・外国人観光客の利便性を向上させるため、英語をはじめとする外国語パンフレット、チラシ等の作成、Wi-Fi環境及び誘導サインの充実に努める。 ・外国人の観光意識調査を実施し、播磨圏域の観光資源に関する外国人観光客の志向・視点等を分析する。 	1	①圏域の観光資源を連動したPR、プロモーション活動の推進 ②旅行エージェントとの商談会、観光セミナー等でのPR ・6月 連携市町との事業内容打合せ会議開催 ・8月 海外旅行博(タイ、マレーシア、インドネシア)にてパンフレット配付 ・9月 「ツーリズムEXPOジャパン」にてPR ・9月 海外旅行博(タイ)にてパンフレット配付 ・11月 「WTMロンドン2017」にてPR ・1月 海外旅行博(マレーシア)にてパンフレット配付 ・2月 「タイTITF」にてPR予定 ・2月 「関西インバウンドセミナーin兵庫・姫路」開催 ・3月 海外旅行博(マレーシア、インドネシア)にてパンフレット配付予定 ③海外旅行博でのパンフレット配付予定 ④「訪日外国人向け着地型観光プログラムキュレーション事業」 7月 プロポーザル公募 8月 業者選定、契約 9月 調査対象選定、調査票作成 10月～12月 現地調査 1月～2月 パンフレット、ウェブページ制作
		大規模集客イベントの開催・PR	(1)関係市町及び関係機関・団体とともに、広域的な視点を盛り込んだ大規模集客イベント内容を検討し開催する。 (2)大規模集客イベント等に訪れた観光客に向けて、圏域の観光情報・イベント情報を発信し、交流人口の増加を図る。	1	① 4月3日(月)～9日(日) 姫路夜桜会の開催 ② 4月8日(土) 第32回姫路城観桜会の開催 ③ 5月12日(金)～14日(日) 第68回姫路お城まつりの開催 ④ 6月22日(木)～24日(土) ゆかたまつりの開催 ⑤ 10月4日(水) 第35回姫路城観月会の開催 ⑥ 11月4日(土)・5日(日) 人間将棋 姫路の陣の開催 ⑦ 11月10日(金)～26日(日) 姫路城×彩時記、姫路城ファンタジーイルミネーション

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
1 圏域全体の経済成長のけん引	戦略的な観光施策	広域対応型MICE誘致事業	・大規模会議等の誘致活動及び支援を行い、世界遺産や国宝などの歴史的建造物をはじめ、豊かな食文化や風土・自然など様々な観光資源を活用し、圏域全体での広域対応型MICE誘致を推進する。	1	①圏域内MICE施設の情報収集及び提供 ②コンベンションプロモーション活動 ・6月 連携市町との事業内容打合せ会議開催 ・9月 「ツーリズムEXPOジャパン」にてPR ・12月 文化コンベンション施設リーフレット制作 ・12月 「大阪MICEデスティネーション・ショーケース2017」にてPR ・2月 「IME2018」にてPR予定 ・2月 「姫路MICEセミナー」開催予定 ・3月 MICE専門誌にてPR広告掲載 ・3月 文化コンベンション施設リーフレット改訂予定
2 高次の都市機能の集積・強化	高度な医療サービスの提供	二次救急医療体制の確保	・姫路市休日・夜間急病センターで対応が困難な重症患者を移送するため、後送医療機関におけるベッド及び医療従事者の確保を図る。	1	①救急医療施設後送委託事業 ②救急医療従事者確保緊急対策事業 ③小児救急医療体制整備事業 継続実施予定
		三次救急医療機関への運営支援	・製鉄記念広畑病院 姫路救命救急センターの運営に対する財政支援を行う。	1	救命救急センター運営助成
		医療従事者の確保	・臨床研修医への奨励金貸与、医学生、看護学生等を対象とした総合診療夏季セミナーや、看護師病院合同就職説明会の開催など、医療従事者確保のための取組を行う。	1	①臨床研修医奨励金事業 ②看護師病院合同就職説明会 平成25年度から継続実施 開催日 :平成29年4月22日 開催場所 :イーグレひめじ 参加者 :400人

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
2 高次の都市機能の集積・強化	高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築	姫路駅周辺整備事業の推進	<p>(1)JR姫路駅北駅前広場等を中心とするエントランスゾーンの管理及び圏域の住民や観光客が集う賑わい・憩いの空間としての活用促進。</p> <p>(2)JR姫路駅東側に位置するコアゾーンについては、都市型ホテル、シネマコンプレックス、専門学校、魅力ある商業施設や付加価値の高い都市的サービス産業など高次都市機能の導入を進める。</p> <p>(3)イベントゾーンについては、「知と文化・産業の交流拠点」を整備コンセプトに、芸術・文化等の市民の自発的な創造・交流活動を支援する機能や、幅広い世代の市民や国内外の人々が集う多様な交流活動の拠点機能を配置するとともに、先端技術をはじめとする学術研究や新技術などの展示機能や、国際的・広域的な情報交流を促進するコンベンション機能を備えた施設の導入を進める。</p> <p>(4)姫路駅南駅前広場等の再整備を進める。</p>	1	<p>①姫路駅北駅前広場等の管理</p> <p>②各事業について、調査検討委託、工事、物件移転補償等の実施</p> <p>③文化コンベンション施設実施設計</p>

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
2 高次の都市機能の集積・強化	高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築	JR新駅の整備推進	・JR御着・姫路駅間の新駅の整備やJR姫路・英賀保駅間の新駅構想を進め、駅前広場、周辺道路の整備を行う。	1	JR姫路・英賀保間新駅 ①地質調査及び基本設計 ②都市計画関係機関協議資料作成
		都市交通システムの整備推進	・JR播但線香呂駅及び溝口駅並びに山陽電鉄白浜の宮駅の周辺整備を進める。	1	・山陽電鉄本線 白浜の宮駅周辺整備事業 駅前広場整備、自由通路架替、エレベーター設置等
	高等教育・研究開発の環境整備	市内大学及び連携大学支援	・政策に示唆を与える、学生等が行う研究活動に対して助成を行う。	1	①大学発まちづくり研究助成事業の実施 5件 × 100万円 = 500万円[予算] 7件:3,090千円[実績] ②産学協同研究助成事業の実施 7件 × 200万円 +1件 × 100万円=15,000千円[予算] 5件:5,957千円[実績] ③四大学連携会議の開催(年1～2回)

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	感染症予防対策及び健康管理等の強化	新型インフルエンザ等の予防対策と医療機関受診に関する連携事業	(1)関係市町全体で新型インフルエンザ等の感染症予防に取り組むため、啓発活動を実施する。 (2)感染症発生時の医療機関受診や住民接種に関する対応に関するルール作成等について、協議・検討する。	1	① 予防接種事務の協力体制について協議継続 ② 共通の住民啓発資材の作成 ③ 新型インフルエンザ等発生時の対応についての協議継続 ・意見交換会 第1回 平成29年5月16日 事務簡略化の方法と啓発物品について協議 ・モデル事業(インフルエンザ予防接種広域連携)意見交換会(連携に参加する自治体のみで協議) 第1回 平成29年8月23日 第2回 平成29年10月10日 ・今後の予定 咳エチケット啓発チラシ等の関係各機関への配布 医師会等への事務簡略化の説明
		婦人がん(子宮がん、乳がん)検診受診率向上啓発事業	・関係市町全体で婦人がん(子宮がん、乳がん)検診受診率向上のため、職域を巻き込んだ啓発活動(受診啓発推進月間におけるイベント、ピンクリボンウォーキング、ライトアップ等)を推進するとともに、がんの早期発見・早期治療を促すため、がん検診実施を組み込んだイベント等の開催を検討する。	1	10月乳がん月間における取組の継続 ①ピンクリボンライトアップ事業 ※大手前通タペストリーによる啓発(9/30～10/6) ②休日乳がん検診事業(3か所 10/15) ③ピンクリボンキャッスルウォークinひめじ(10/28 131名参加) ④乳がん自己触診について講演会(30/2/9) ⑤連携事業会議の実施(6/28.8/3.10/20) ⑥乳がんの自己触診啓発チラシの印刷と配布(9月)

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	成年後見支援体制の充実	成年後見支援センター事業に関する連携	・姫路市社会福祉協議会が運営する姫路市成年後見支援センターが実施する、成年後見制度に係る各種相談業務等の共同利用について協議・検討する。	1	①一般相談及び専門相談について、必要に応じ対応する。 ②引き続き連携3町との現状及び利用についての協議を定期的に行う。
		成年後見制度普及啓発事業	・関係市町全体で成年後見支援制度に係る普及啓発を図るため、権利擁護フォーラム、市民後見人養成講座等の合同開催等を協議・検討する。	2	①権利擁護フォーラムのチラシを配布。 ②連携内容等について、今後協議・検討予定。
	障害者施設の充実	障害者福祉サービス等向上対策	(1)播磨地域障害福祉連絡協議会(担当者連絡会議)を通じて障害福祉制度に関する連絡調整等を行う。 (2)障害福祉サービス事業所第三者評価事業の推進のため、第三者評価の結果報告書の送付、障害福祉サービス等の質の向上を目的とする研修事業の共催、第三者評価受審アンケート等を実施する。	1	①播磨地域障害福祉担当者連絡会の開催 ②第三者評価の結果報告書の送付 ③障害福祉サービス等の質の向上を目的とする研修事業の共催 ④第三者評価受審アンケートの実施等 次年度以降の事業計画についての協議・検討
スポーツ振興	スポーツ振興	スポーツ合宿・スポーツ大会等の誘致による観光資源の発信	・各種スポーツ合宿・スポーツ大会や東京オリンピック、ワールドマスターズゲームズ等の開催に伴う事前合宿等の誘致を行う際には、連携市町が協力体制をとり、播磨圏域への流入人口や圏域内の交流人口の増加につながるような施策・方法を協議・検討する。	1	日本スポーツマスターズ開催時(9/16～18)には、開催市においてブースを設置し、各市町の観光等のPR及び物産展を行った。
		スポーツ振興に伴う住民交流	・各関係市町が開催する各種スポーツイベント等の情報を集約するとともに、様々な広報媒体を通じて関係市町の住民に情報発信する。	1	①連携市町のスポーツイベント情報等を、本市スポーツコミッションのスポーツ情報発信ホームページに試験的に掲載している。今年度中に、より効果的な情報発信に向けたホームページの仕様、レイアウトの再整備を図る。 ②ユニバーサルスポーツ体験会(Do!スポーツデイ)の開催時に連携市町にも参加案内を送った。
		スポーツ指導者育成事業	・関係市町との連携・協働を推進し、公開講座や講習会等を活用することにより、指導者の資質向上を図る。	1	①オリンピックによるスポーツフォーラムの開催 ②スポーツ指導者を対象にしたスポーツ大学講座の開催 (フォーラム、大学講座ともに連携市町にも案内し、受講者を募った)

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	文化芸術振興	文化芸術活動の推進	・各関係市町が実施している文化芸術に関するイベント等の情報を集約し、各市町が有する様々な広報媒体を通じて情報発信するとともに、各イベント等への住民の参加を促す。	1	①「播磨イベント・ニュース」の充実 ②文化情報姫路の発行 ③ル・ポン国際音楽祭の共同開催
	小中一貫教育の推進	小中連携・一貫教育推進事業	・国の制度改革を視野に入れながら、関係市町間での情報共有を通じて、地域の特色を生かした小中連携・一貫教育を関係市町全体で推進する。	1	義務教育学校等の設置を視野に入れながら、関係市町間での情報共有を通じて、地域の特色を生かした小中連携・一貫教育を関係市町全体で推進する。 姫路市小中一貫教育標準カリキュラム改訂委員会(5、9、2月) ひめじ教育フォーラム2017(8月) 姫路市モデルブロック(白鷺)実践研究発表会(10月) 姫路市モデルブロック(広嶺)実践研究発表会(1月)
	社会教育施設の相互利用	博物館等相互利用促進事業	・関係市町内に所在する博物館等の利用について、関係市町在住の4歳児から中学3年生までの幼児・児童・生徒を対象に利用条件の統一化など相互利用拡大を図る。	1	① 事業の継続実施 4月 他市へどんぐりカードを配布 ② 実施方法等の見直し 4月 市内に配布したカードを紛失した場合、各学校園所で作成し対応するよう変更。
		図書館相互利用促進事業	・関係市町が設置する図書館において、関係市町在住の住民に対して、相互に図書の貸出等のサービスを提供する。	1	①相互利用を実施することによる共通課題の検討および問題解決の検討 ②他市町の連携事例を検討し、発展的な連携事業を検討する。 返却本集配システムの検討 ○赤穂市が平成29年10月に図書館でのマイナンバーカードの利用を開始し、相生市も平成30年3月に利用開始予定

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	文化財等の保護及び活用	郷土資料デジタルアーカイブ事業	・関係市町と共同で郷土資料をインターネット上で閲覧可能な郷土資料デジタルアーカイブシステムを構築する。	1	①他市町のコンテンツ作成援助(コンテンツ作成講習会の実施) 市川町の72点コンテンツ追加 ②解説・操作説明など、「ふるさとほりまデジタルアーカイブ」のホームページの充実 ③コンテンツの作成充実 ④しらさぎ文庫(昭和期資料)のデジタル化 ⑤しらさぎ文庫・古文書229点追加公開(2月1日公開) ⑥29年度しらさぎ文庫コンテンツ作成(3月納品) ⑦コンテンツ作成の講習会、連絡会の開催準備中(3月実施予定)
	雇用対策	若年者等就労支援事業	・若年求職者や女性の就労につながる各種就労支援事業を実施する。 (主な事業) (1) ジョブトライアル事業 関係市町の事業者や求職者等を対象に、未就職学卒者や母子家庭の母親等の就職困難者を人材派遣会社で派遣労働者として新規に雇用し、紹介予定派遣等により中小企業に派遣するなど、OJT・OFF-JTを通じ、働く上で必要な知識・技能を習得させ、正規就職につなげる。 (2) 合同就職説明会等の共同開催 関係市町の事業者や求職者等を対象とした合同就職説明会・面接会を共同で開催する(民間の就職支援事業者等への委託により、姫路市外での開催を想定)。 (3) 若年層への就労支援 関係市町と連携して、若者サポートステーション事業の効果的な活用を図るとともに、若年無業者の社会復帰・就労支援を図るジョブトレーニング事業を実施する。 (4) 職業訓練講座 関係市町の求職者等を対象に、民間事業者等のノウハウを活用し、各種の資格取得講座や就職支援セミナーなどを実施する。	1	①ジョブトライアル事業等 新卒の就職状況が回復傾向にあるため、未就職卒業者の支援から母子家庭の母親等の支援に重点を移していく形で事業を継続する。 ②合同就職面接会等の共同開催 ハローワークや経営者協会等と連携し、合同就職説明会や面接会を合同で開催する。また、昨年度は、阪神地域の大学で面接会を実施したが、今年度は親向けの企業説明会や講演会を開催する。 ③若年層への就労支援 若者サポートステーション事業の積極的な活用を行う。また、ひきこもりやニート等の若者に対し、正規の就職への前段階としての、就労体験の場を提供するジョブトレーニング事業を実施する。 ④職業訓練講座 就職に有利また役に立つ訓練講座を実施する。

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	多文化共生社会の推進	地域住民及び在住外国人等交流促進事業	・各関係市町が実施している日本語教室や国際交流に関するイベント等の情報を集約し、姫路市ホームページ内で公開するとともに、関係市町住民及び関係市町在住の外国人の方に情報提供し交流を促す。	1	①連携市町担当者会議(平成28年度取り組みの振り返り、H30年度新規事業について、連携事業イベントの各市町への周知徹底について)6月開催 ②ひめじ国際交流フェスティバルへのブース出展(高砂市、連携市町の国際交流活動紹介ブースの設置)10月開催 ③新規事業として、在住外国人(ベトナム人が主)に対して、訪問型の生活相談を行うことで、地域での暮らしやすさを確保する事業を実施。電話による相談も受け付けることにより、連携市町に住むベトナム人からの相談も受け付け可能。
	災害対策	自然災害等対策事業	・播磨広域連携協議会を通じて、地震等の自然災害の発生を想定し、関係市町全体で減災・防災体制の連携を図る。	1	図上訓練、情報伝達訓練の実施 ①第1回全体会議の開催(H29.4.25) ②第2回全体会議の開催(H30.2.6) ③図上訓練の実施(H30.2.6)
		備蓄物資・訓練資機材等の情報共有	・関係市町が有する備蓄物資・訓練資機材等の情報を共有するなど、地域防災力の向上に向けた協議・検討を行う。	2	①備蓄物資・訓練資機材等の情報共有化のためのフォローアップ ・関係市町への備蓄数量の変更を照会(H30.1予定) ・関係市町への備蓄数量の変更を把握(H30.2予定) ②播磨広域図上演習訓練、情報伝達訓練の開催(H30.2予定)

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	地球温暖化対策	再生可能エネルギー等の普及促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーや創エネルギーに係る設備の導入を、各関係市町の地域の特色を活かして促進するとともに、再生可能エネルギー等の普及促進のための調査・研究を行う。 (主な事業) 再生可能エネルギー発電設備への設置補助、創エネルギー設備への設置補助 	1	<ul style="list-style-type: none"> ①住宅用発電設備設置補助 ②住宅用燃料電池設置補助 (姫路市は、圏域内の事業者が設置した場合に補助額を割増して運用) ③「再生可能エネルギー等の普及促進事業に係る連携中枢都市圏担当者会議」の開催
		環境意識の啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> 圏域住民の環境意識の向上や環境行動につなげるため、各種啓発事業に取り組むとともに、各関係市町の取組について、情報交換を行う。 (主な事業) 情報交換の場の設定、ライトダウンキャンペーン、緑のカーテン、環境イベントにおける連携、こどもエコクラブ連携活動、環境ヒーローによる環境学習、その他啓発事業、環境学習事業 	1	<ul style="list-style-type: none"> ①環境月間行事、緑のカーテンコンテスト、ひめじ環境フェスティバル等の環境イベントを実施し、環境啓発を行う。 ②学校への出前教室や子どもや大人を対象とした講座、環境学習教材の貸出などを通じて環境学習を行う。 ③保育園児、幼稚園児、小学生(主に低学年)等を対象に環境ヒーローによる環境学習や啓発を実施する。 ④「環境意識の啓発事業に係る連携中枢都市圏会議」を開催する。 ⑤連携中枢都市においてバスを使用し、生物多様性に関するイベントを行う。 ⑥環境学習センターの整備を行う。

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	地域公共交通ネットワークの維持・形成	広域連携バス路線網等の維持・形成事業	・圏域における一大交通結節点であるJR姫路駅と関係市町を結ぶ公共交通網を維持・形成するため、広域連携バス路線網や各市町の鉄道駅までの連絡バス路線網等の維持に必要な事業を実施するほか、新たなバス路線網の可能性調査やコミュニティバスの試行運転などを行い、広域の路線バス又はコミュニティバス路線等の構築について検討する。	1	①平成29年度 地域公共交通に係る意見交換会開催予定 中播磨県民センター管内(6月27日) ・県、市町、事業者間の意見交換 ②平成30年度市町振興支援交付金(路線バス運行)の兵庫県へ内定申請予定(10月) ・既存広域路線対象 ③効率的な再編計画を引き続き検討予定 ④兵庫県交通生活対策地域協議会において審議予定(3月)
		JR山陽本線環境整備事業	・山陽本線沿線市町連絡会を通じて、JR山陽本線の環境整備及び利便性向上を図るための要望等を行う。	1	①JR山陽本線の環境整備等に係る協議 事務主管者会議(7月20日) ②山陽本線沿線市町連絡会総会開催(8月8日) ③山陽本線の環境整備等及び利便性の向上に係る要望会の開催 JR神戸支社要望(8月28日) ④ 英賀保駅自由通路基本計画 ⑤曾根駅周辺整備事業 ⑥竜野駅周辺整備事業
		JR姫新線利用促進事業	・姫新線利用促進・活性化同盟会を通じて、JR姫新線輸送改善事業に取り組み、JR姫新線の速達性、快適性の向上を進めるとともに、バスアクセスの充実やパーク&ライド駐車場整備、姫新線サポーターの育成支援などを推進する。	1	①利便性向上、イベント等に係る協議 同盟会担当者会議(毎月) ②利用促進事業 音楽列車、ハイキング等姫新線を利用したイベントの開催 ③ 姫新線輸送改善事業 輸送改善貸付利息負担金の支払(3月) ④利便性向上に係るJR神戸支社要望会の開催(3月) ⑤東鶯崎駅周辺整備事業 ⑥播磨徳久駅、三日月駅舎利便性向上環境整備事業 ⑦余部駅駐輪場詳細設計 ⑧太市駅周辺基本計画設計 ⑨姫新線駅周辺駐車場等使用料助成事業 ⑩姫新線団体利用助成事業
		JR播但線利用促進事業	・日本海と瀬戸内海を結ぶ播但線複線電化促進期同盟会を通じて、JR播但線の複線電化の表現に向け、輸送改善を図るための要望等に連携して取り組む。	1	①同盟会沿線市町勉強会(7月4日) ②要望に係る協議 同盟会事務主管者会議(7月28日、9月19日) ③同盟会総会(9月20日) ④JR福知山支社への要望会の開催(12月19日) ⑤北伸部会を中心とした利用促進事業 ⑥仁豊野駅駐輪場整備3,000千円 ⑦甘地駅パークアンドライド事業 ⑧長谷駅利用促進計画策定・業務委託事業

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	広域幹線道路網の整備促進	播磨臨海地域道路網の整備促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・播磨臨海地域道路網協議会を通じて、次の事業を行う。 播磨臨海地域における望ましい道路網のあり方の検討、地域住民等とのコンセンサスの形成、望ましい道路網整備を実現するための活動、その他協議会の目的を達成するために必要な事業 ・播磨臨海地域道路に付随する幹線道路等の配置検討を進める。 	1	<ul style="list-style-type: none"> ①要望活動(実績) <ul style="list-style-type: none"> ・7/18 整備促進国会議員連盟ほかへの要望 ・7/19 国の予算編成に対する省庁要望(国土交通省、財務省など) ・7/28 近畿国道協議会総決起大会において意見発表 ②官民連携促進 <ul style="list-style-type: none"> ・11/22 企業との意見交換会の開催 ③調査研究活動 <ul style="list-style-type: none"> ・国、県の概略ルート等の検討への協力、補足調査実施(委託発注) ・県、関係市町による都市計画勉強会の開催(3回実施)
	移住・定住対策	移住・定住促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・関係市町全体で移住・定住促進を図るため、次の事業を行う。 (1) 関係市町の移住・定住促進に係る情報を集約したパンフレット作成。 (2) 大都市圏での各種PR・相談会を通じて、UIターン希望者への情報提供。 (3) 関係市町がそれぞれの地域の特色を活かした移住・定住対策事業(婚活、宿泊体験、就農支援等)を必要に応じて実施。 	1	<ul style="list-style-type: none"> ①NPO法人ふるさと回帰支援センターでブース出展 ②移住定住フェアに出展(7月29日:大阪、9月10日:東京) ③ひょうごへウェルカムフェア出展(10月22日東京) ④移住相談会の実施(11月:東京) ⑤「全国移住ナビ」(HP)の充実、LINE・メルマガによる移住定住に関する情報発信 ⑥播磨圏域魅力発信事業

役割	分野	事業名	事業概要	進捗状況	進捗概要
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	人材育成・交流	関係市町との人材育成・交流事業	・行政マネジメント力の向上を図るため、短期間の職員交流により、関係市町の先進的な取り組みを学ぶ機会を設ける。	1	①4市人事主管者会議(7月11日、人事課) ②県下21市人事主管者会議(10月26日、人事課) ③4市人事主管者会議(11月2日、人事課)
		職員研修事業	・播磨自治研修協議会を通じて、関係市町の職員の資質及び公務能力の向上を図ることを目的に、関係市町職員に対する研修事業を共同で推進する。	1	①総会の実施 ②各種研修の実施 ③講師紹介セミナーの実施 ④研修担当者会議の実施 ⑤講師養成研修の実施 ⑥事務主管者会議の実施